

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 27日

山梨県知事

殿

提出者 株式会社 平山ファインテクノ

住 所 神奈川県川崎市中原区中丸子174

氏 名 代表取締役 平山 光裕

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 044-422-5571

山梨県生活環境の保全に関する条例第62条第1項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 平山ファインテクノ 山梨工場
事業場の所在地	山梨県 山梨市 上石森1500番地
計画期間	令和 5年4月1日 ～ 令和 6年3月31日の1年間

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業
② 事業の規模	製品出荷額 3,991百万円/年
③ 従業員数	63名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙-6のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-5のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙-2のとおり	
	排 出 量_	別紙-2のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
			・品質向上による産業廃棄物の削減
②計画	【目標】 別紙-3のとおり		
	産業廃棄物の種類_	別紙-3のとおり	
	排 出 量_	別紙-3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
			・廃プラスチック類の削減 ・有価物化への変更を検討

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 分別している産業産業廃棄物の種類 ・別紙-4のとおり ② 分別に関する取組 ・分別に関する啓蒙活動及び机上教育の実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 現在実施している分別に関する取組の継続実施

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	特になし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	特になし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	499.64	t
(これまでに実施した取組)			
① 負荷状況による汚泥脱水装置の稼働 ・運転サイクル数の見直し			
②計画	【目標】 無機性汚泥の削減		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	475.85	t
(今後実施する予定の取組)			
① 現在の取り組みの継続実施			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	特になし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
②計画	【目標】 特になし		
	産業廃棄物の種類	特になし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-2のとおり	
	全処理委託量	別紙-2のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙-2のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙-2のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙-2のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙-2のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
① 無機性汚泥は脱水装置にて処理をしてから脱水汚泥として委託している。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	
	全処理委託量	別紙-3のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙-3のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙-3のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙-3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙-3のとおり	t
(今後実施する予定の取組)			
① 現在の取り組みの継続実施			
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況(令和4年度)

1. 特別管理産業廃棄物以外の産業廃棄物(単位: kg)

種 類	廃酸 (定着廃液)	無機性汚泥	廃プラスチック (切 粉)	廃プラスチック (剥離カス)	廃プラスチック (インクカス)	廃プラスチック (アームロール)	廃油 (剥離液)	汚泥 (スラリー)	廃プラスチック (インク空缶)	廃油 (IPA)	廃油 (フラックス)	合 計
排 出 量	1,188	545,948	16,100	1,800	5,200	58,230	36	13,590	90	0	288	642,470
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	499,638	0	0	0	0	0	0	0	0	0	499,638
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	1,188	46,310	16,100	1,800	5,200	58,230	36	13,590	90	0	288	142,832

産業廃棄物処理における目標値(令和5年度)

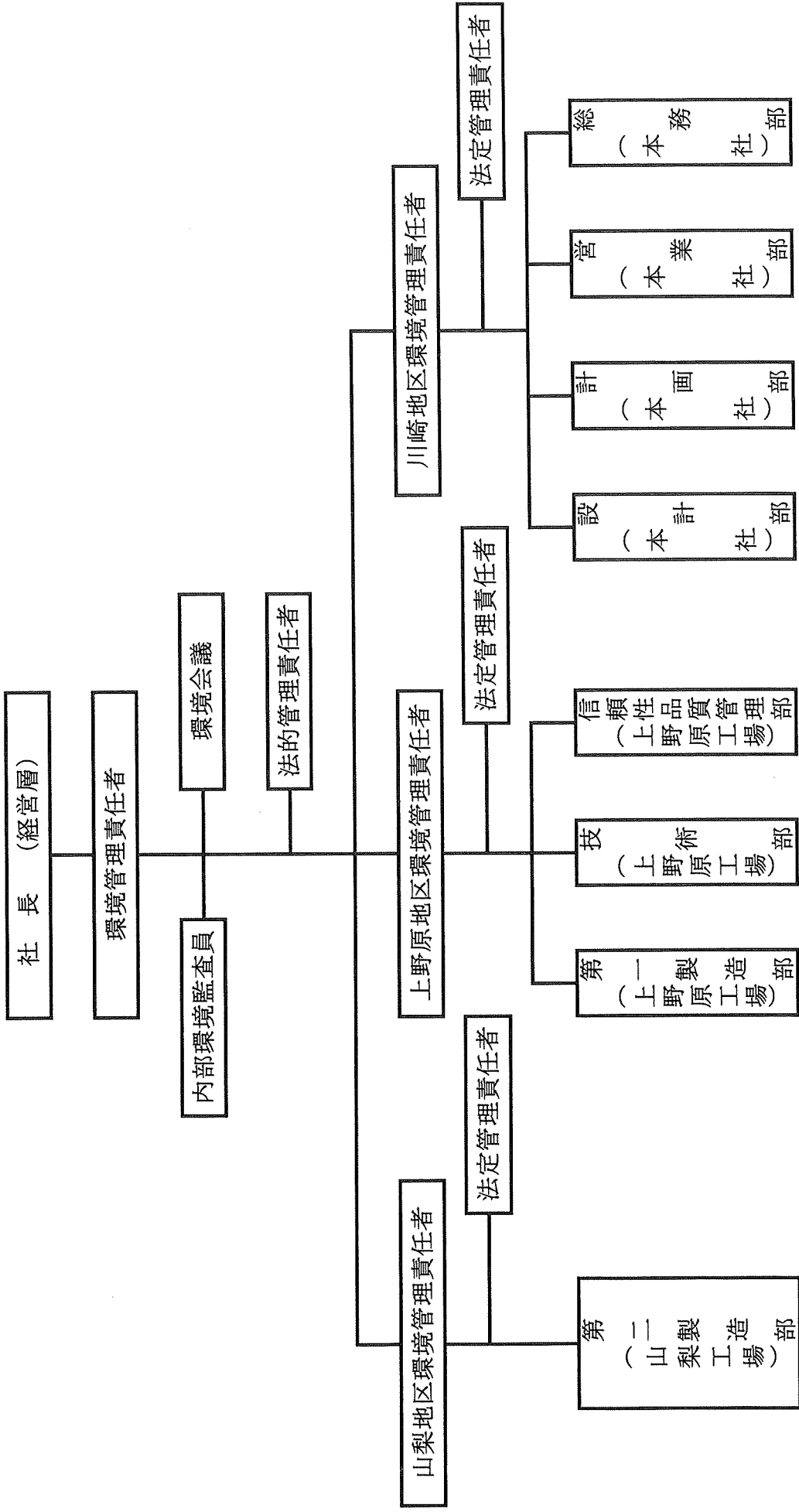
1. 特別管理産業廃棄物以外の産業廃棄物 (単位: kg)

種類	廃酸 (圧着廃液)	無機性汚泥	廃プラスチック (切粉)	廃プラスチック (剥離カス)	廃プラスチック (インクカス)	廃プラスチック (7-APOL)	廃油 (剥離液)	汚泥 (スラリー)	廃プラスチック (インク空缶)	廃油 (IPA)	廃油 (フラックス)	合計
排出量	1,131	519,950	16,100	1,714	4,952	55,457	34	12,943	86	0	274	612,643
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	475,846	0	0	0	0	0	0	0	0	0	475,846
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	1,131	44,104	16,100	1,714	4,952	55,457	34	12,943	86	0	274	136,796

産業廃棄物の分別方法

特別管理産業廃棄物以外の 産業廃棄物	廃酸 (定着廃液)	専用置場	ポリタンク
	脱水汚泥	スラッジ置場	コンテナパック
	廃油 (剥離液)	専用置場	ドラム缶
	廃油 (フラックス廃液)	専用置場	一斗缶
	廃油 (IPA)	危険物保管庫	ドラム缶
	廃プラスチック (剥離カス)	専用置場	ドラム缶
	廃プラスチック (インクカス)	専用置場	ドラム缶
	廃プラスチック (アームロール)	専用置場	専用コンテナ
	廃プラスチック (インク空缶)	専用置場	ドラム缶
	廃プラスチック (切粉)	専用置場	コンテナパック

産業廃棄物の処理に関する管理組織



産業廃棄物の一連の処理の工程

産業廃棄物	中間処理（業者委託）	最終処分（業者委託）
廃プラスチック（剥離カス）	焼却・破砕	再資源化
廃プラスチック（インクカス）	焼却・破砕	再資源化
廃プラスチック（アームロール）	選別・焼却・破砕	管理型埋立
廃プラスチック（インク空缶）	焼却・破砕	管理型埋立
廃プラスチック（切粉）	焼却	再資源化
廃油（フラックス廃液）	混合エマルジョン化	再資源化
廃油（IPA廃液）	混合エマルジョン化	再資源化
廃油（剥離液）	焼却	管理型埋立
廃酸（定着廃液）	中和・高温酸化	再資源化
無機性汚泥	脱水処理（自社処理）	再資源化
汚泥（スラリー）	中和・脱水	再資源化